

コロナに負けるな弁当配布

友の会だより

苦小牧健康友の会

苦小牧健康友の会
発行責任者
竹田 登紀子
電話72-3291



折り鶴と手紙を添えた手作り赤飯弁当

日吉コスモス班では、昨年2月「サ
ロンコスモス」を開設しました。「見守
り隊」は続けてきましたが、コロナ禍の
この1年、サロンに集まることは出来な
いでいました。
年が明け、市営団地に住む高齢者の人
たちに、私たちが何かできないものかと
話し合い、65歳以上で一人ぐらしの方
にお弁当を届けることにしました。



1月26日(火)、7
人が二手に分かれて1
件1件尋ねて歩きまし
た。「見守り隊」のシ
ンボルとなった鶴を昨
夜のうちに折り上げ、
今朝4時に起きて、班
会援助金を元手に赤飯
弁当を74個準備しまし
た。
「こんにちはは、友の
会です。・・・私たち
の気持ちがいっぱい入っ
たお弁当を作りました。
コロナに負けないで頑
張りましょう。・・・
困ったことや、何かあ
りましたらお電話くだ
さい」との手紙と折り
鶴を添えての訪問です。
「こんな中で、この

弁当本当にもらってい
いの、助かるよ。あり
がとう」との声を聞き、
小雪のちらつく中、私
達は暖かい気持ちになっ
て回る事ができました。
昼、留守のお宅に
は夕方お届けしました。
夜になって9人の方
から電話がありました。
「弁当、とってもおい
しかったですよ。本当にあ
りがとう」「友の会に
入っていい良かった」
と、何度も何度もあり
がとうと、電話の向こ
うで涙ぐんで話す方も
いて、私も涙が止まり
ませんでした。
朝4時はやっぱり辛
いけど、みんなで頑張っ
て良かったと心から思っ

ています。
高齢者のみなさん、
「ありがとうございます。お言
葉本当にありがとうございます。
私からも、みんなあ
りがとう。
日吉コスモス班
世話人 二又セツ子

高齢者の窓口負担増に怒りの声

「75歳以上医療費
窓口負担2割化に反対
する請願署名」を2月
号友の会新聞に同封し
たところ、大反響があ
りました。



連日封書で届いた署名の束

「感染拡大の中ご自愛
ください」などの暖か
いメッセージを添えて
署名が連日事務所に届
いています。「医療費
が2割になったら、も
う食べ物をもっと切り
詰めるしかない。年金
は下がるし、物価は上
がるしどうしたらいい
のか」と怒りの声も寄
せられていきます。
引き続き署名へのご
協力をお願いします。
友の会事務局長
木村 眞智子

被爆国日本も条約批准を!



山手交差点でのスタンディング行動

1月22日(金)、記
念すべき「核兵器禁止
条約発効日」にスタン
ディング行動が行われ
ました。寒風吹く中、
友の会、勤医協職員33
名が参加し条約批准に
むけアピールしました。
往き交う車から手を
振って応えてくれる方
も多く、市民の願いを
共有する貴重な場とな
りました。
日本は、広島・長崎

と、唯一の戦争被爆国
ですが、政府はアメリ
カの核の傘の下、未だ
条約に批准していません。
のが残念です。
私たちがの街、苦小牧
市は道内で唯一、
非核平和都市条例を持
つ街です。核のない平
和な世界を目指し、苦
小牧市らしい条約批准
に向けて運動にも取組
んでいきたいと思いを
新たにしました。
友の会副会長
三隅 雅彦

